

# News

Southeast Asia Regional Network

# Letter

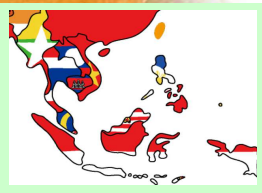
宇都宮大学国際学部・国際学研究科  
同窓会東南アジア支部

宇都宮大学国際学部・国際学研究科同窓会東南アジア支部は  
同窓会本部承認のもと2017年8月に創設されました。  
東南アジアをこよなく愛する同窓生のネットワーク再構築を  
目指し2017年9月よりニュースレターを発行しています。  
このニュースレターが一人でも多くの同窓生に届き  
ネットワークが広がっていくことを切に願っています。

ココナツの花

CONTENTS

- 1. ご挨拶 2. 交流報告 3. おしらせ 4. 創設6周年記念特別企画
- 5. トコロ変われば★談会(第9回) 6. タイの昨今(第16回)
- 7. 狙え! インスタ映え!? (第12回)
- 8. ともに感じる東南アジア(第12回)



1. 1. ご挨拶

みなさん、こんにちは！ タイはまだ完全にマスク生活から脱出していませんが、最近ではマスクをしていない人を見かけても以前のような嫌悪感を抱かなくなり、コロナ前のような制約のない日常に戻ってきたことを実感する今日この頃です。  
おかげさまで東南アジア支部は創設6周年を迎えました。引き続き東南アジア愛を伝えていきたいと思っておりますので、応援の程何卒よろしくお願いたします！（東南アジア支部事務局 大畑美優紀/タイ在住）

2. 2. 交流報告

国際学部客員教授 重田先生との交流会開催



8月26日(土)大畑さん、大宮さん(+息子さん)参加のもと、タイ・バンコクにて国際学部客員教授の重田先生との交流会を開催しました。重田先生とは実に1年ぶりの再会となりました。今回は重田先生の長年のバンコク在住の友人でおられる、シャンティ国際ボランティア会常務理事の八木澤克昌さんにもご参加いただき、幅広く貴重なお話を拝聴することができました。先生方とのつながりは同窓生としてとても貴重なものです。タイにお越しの先生方、是非ご連絡お待ちしております！

3. 3. おしらせ

国際学部設置30周年記念事業 特設サイト 設置のお知らせ

国際学部は来年2024年に30周年を迎えます。その30周年記念事業として特設サイトが設置されていますので、是非サイトへご訪問ください。

<https://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/30th/>

4. 4. ★東南アジア支部創設6周年記念特別企画★

①料理名 ②食べた場所 ③思い出

①ベトナムコーヒー  
②ベトナム@ホーチミン  
③激甘ですが、深入りのコーヒーとコンデンスミルクの濃厚な味が好きです。  
(大宮)

①カオクルックカピ (海老みそ混ぜご飯)  
②タイ  
③「しょっぱい」海老みそごはんには色々な「甘い、辛い、酸っぱい」具を混ぜて食べる料理。とても美味しいです。  
(小沼)

①カノムジーン (タイそうめん+カレー)  
②タイ@ブーケット  
③ウコン入りカレーペーストで作るカノムジーンは香りもよくまろやか。家庭によって味はそれぞれですが、ブーケットに行ったら必須の一品です！  
(大畑)



①フーティウ (Hu Tieu米細麺)  
②南ベトナム  
③こしのある米細麺を使用した麺料理で、フーティウとはこれ！というのではなく、日本のラーメンのような感覚でお店によって出汁やトッピングが違ったりと食べ歩きが楽しくなる美味南部料理の一つです。フォーは北部の食べ物なので南に行かれる際は是非フーティウをご賞味ください。  
(当真)

ここに行ったらまた絶対食べる私のいち押しの一品

①ミーバクソアヤム (鶏だんごの入った麺料理)  
②インドネシア  
③インドネシア滞在中、ラーメン好きの私が安くて手軽に食べられる屋台料理の一つとして巡り会ったものです。いろいろなソースやサンバル(唐辛子のペースト)を入れて、自分好みの味変してみるのも楽しみの一つです。  
(佐々木)



①カオソーイ (坦々トマトスープ米麺?)  
②ラオス@ルアンパバーン  
③タイのカオソーイとはまた違ったさっぱりしたトマトスープ。バックパッカー時代の思い出の味です。あのカオソーイ目当てにもう一度ルアンパバーンに行きたいくらいです！  
(柴田)

①ナムトゥクム (豚焼肉のハーブ和え)  
②タイ  
③イサーン(東北)料理はビールにあう！塩辛い茶色のタレにもち米をつけて食べるのも美味しいです。  
(原)



5.

連載  
コーナー

住まいの地域事情を語り合うコーナー

トコロ変われば  
ザ★談会

グルメ編

第九回のお題は、こちら！  
あなたの目線であなたの住む地域の  
最近の“トレンド”を教えてください！



ファッション編

アクティビティ編

Thailand

韓国っぽさ台頭？

“日本ぽさ”は以前として人気ですが、最近では韓国っぽさも浸透しつつあります。辛くて、甘辛い味付けは、タイ料理と韓国料理では共通する点が多く、馴染みやすいとのこと。様々な味の韓国焼酎もコンビニで購入でき、若者を中心に人気なようです。韓国っぽさが浸透した今でも、日本料理っぽいお店で定食を頼むと、キムチがついてくるのは、デフォルトのようです。



アニメ風？韓国風？

30代も半ばになり、ファッションに対する興味がすっかり薄れました。最近の若者を観察すると、髪の毛の色が奇抜だなどと思います。我々の時代は金髪でもびっくりしていましたが、ミドリ、ムラサキなど、アニメの主人公のような髪色の若者が増えました。服の色もパステル系が昔と比べて増えたと感じています。韓国スターの影響なのかな？

モダンコインランドリー

最近、コンビニの隣や飲食店が並ぶガソリンスタンドの中に「コインランドリー」を多く見かけるようになりました。もともとタイには道端のコイン投入式上置き洗濯機が存在していましたが、最近増えてきたのが「ドラム式（水温選択可）+乾燥機+洗剤自動機+待合室」完備のモダンスタイル。待ち時間も隣のお店でコーヒーを買い、広々とした待合室でスマホを眺めればあっという間に洗濯終了。清潔で快適な空間が集客力の決め手のようです。



China

鶏架（チージャー）

近年北京でも夜宵（夜食）の定番になりつつある鶏架は、鶏の肉を削ぎ取った後のガラの部分です。多少残った肉を絶妙の味付けでしゃぶるように食べるのですが、東北の瀋陽では昔から馴染みの食材のようです。コロナで陽性になった瀋陽の人の行動記録として三日続けて鶏架を食べに行っていたことが発覚し、そんなに病みつきになるものなのかと全国区に。



コスプレの影響？

中国では「JK服」と呼ばれる日本の女子高制服風のファッションで普通に街に出る「大人の」人が少なくないです。もともとはコスプレの影響かと思うのですが、アニメ世界の服装で外出することに抵抗ないようです。そんな中、ナショナリズム高揚とともに国潮（国風文化）が見直されており、唐時代の「漢服」で出歩く若い女性もかなり当たり前になってきました。

神頼みブーム

観光地に異変です。北京には雍和宮というラマ教寺院があるのですが、いつも入場予約がいっぱいでなかなか入れません。どうやら若者を中心に「神頼みブーム」があるらしく、何かしらのご利益があるところに訪問客が殺到しているようです。経済先行きの不安、若者の失業率上昇が背景にあると思われる。「躺平（寝そべり）」なんていうことはも近年流行りました。

Czech

アイスコーヒー

チェコでは冷たいコーヒーを飲むことは殆どありませんでした。しかし、ここ数年アイスコーヒーなるものをよく見かけるようになりました。まずはと試してみると日本のアイスコーヒーとは全く違い、通常エスプレッソに単に氷を入れその中にミルクを入れたものが殆どです。もしくはエスプレッソコーヒーやマキアートに氷とホイップクリームやアイスクリームを入れたものを今のところチェコ人はアイスコーヒーと呼んでいるようです。最初日本のアイスコーヒーを頭に思い浮かべながらフロートのようなものが来た時はびっくりしました。どうしてこうなるのかと調べましたら日本独特の絶妙なバランスのアイスコーヒーは豆にも拘り、独特なものだと知りました。



不思議な柄のタトゥー

最近非常に気になるのがタトゥーの柄です。絵、ではなく線、曲線が主で最初は引っ掻き傷か、誰かにイタズラ書きされたのかと心配したお婆さんでしたが、どうやら流行りのようで若者ほどこのタトゥーを入れている人が増えました。チェコはタトゥーにかなり寛大で結構多くの人が大なり小なりやっておられます。プールに行くとやっていない人を見つけるのが大変なぐらいポピュラーなので全く自然です。

ピクニックやBBQ

コロナ中から特にこのトレンドが加速して現在に至る感じではありますが、広い庭でやる方もいれば、小さなベランダでする人もおり、また公園内でもこれらに適した場所が整備されたりしています。同時にここ数年でこれらを行うための様々なグッズも売られるようになり時代の変化を感じます。広大な公園に近いモールでは、スーパーで購入した食べ物ですぐにピクニックが出来るようバスケットのピクニックセットを無料で借りることができるサービスが提供されています。



6.

連載  
コーナー

タイの昨今 ～第16回～



～社会問題も楽しみながら～

5月半中旬に新学期が始まり、晴れて中学生になった息子。そんなある日、学校行事でコスプレするから何か衣装を買ってくれと息子からせがまれました。出た！出た！タイ人大好きコスプレパレード！何のパレードなのかよく分からないままパレード前日慌ててバンコク中心部にある衣料店でどうにか「サメのコスチューム」を購入し帰宅。そして改めて息子に何のパレードなのか聞いたところ、「薬物・不正禁止イベント」だそう。薬物禁止イベントにサメのコスチューム…？ いったい何の関連性が…？と疑問を持ちつつ、当日は息子の晴れ舞台を一目見よう私もちょっと仕事を抜け出して、パレード行進が行われる沿道

で待機していたところ、やってきましたパレード集団。先頭の鼓笛隊が奏でるタイ式リズムに合わせリズムカルに踊る高校生がまず登場。そのあとは、各々好きなコスチュームを身にまとい手作りの「薬物・不正反対！」のプラカードを掲げる小中学生集団が続きます。サメの息子はアニメのナルトと行進していました。ところでこの薬物・不正禁止イベント、思い返せば以前もあったような？と思いついて調べたところ、パレードが行われた6月26日は「国際麻薬乱用・不正取引防止デー」！更に調べてみると各地の学校や行政機関でも同様の



イベントがあり、タイでは国を挙げて薬物・不正禁止イベントを行っていることが分かりました。学校でこのようなイベントを行うということはそれだけ子供たちにとってこの問題が身近なものであることを意味し、またタイがこの問題を深刻な社会問題の一つだと意識していると言えます。社会問題を学ぶ際も「楽しみながら」を忘れないのがタイ方式。どのような形であれ、イベントを通して子供たちに問題意識が芽生えることを切に願うばかりです。（大畑）

→サメに合わせてジューズのポスターを加工した私の自信作。誰も食いついてくれなかったそう(涙)



7.  
連載コーナー

# 狙え インスタ映え!?

アジア取材雑記  
第 12 回

## “サムギョプサルとアウンサンスーチー”

皆さん、こんにちは。TVディレクターの谷澤です。  
インドネシアを拠点に東南アジアでTV番組の企画制作をしております。

突然ですが、ミャンマーに行かれたことはあるでしょうか？私は某公共放送のバンコク駐在ディレクターとして、この国の取材を続けて参りました。2011年の民政移管、8年前の歴史的な総選挙および政権交代…社会と経済の急速な変貌を目撃し、現地にも多くの知己を得ました。取材の様々な局面で助けてくれた彼らとは、共に酩酊しながら同国の行く末を語り合いました。かけがえのない“仲間”です。

2年半前のクーデターで、彼らの命も危険にさらされ、いま大勢が隣国タイに避難中です。このため、国境に位置するタイ側の街を、去年から重点的に取材しています。「我々のリーダーを解放せよ」。本日の一枚は、彼らと立ち寄った韓国料理店のメニューです。聞けば、従業員の大半がミャンマー人で、店主はこのイラストを表紙にすることを許したそうです。次々と焼かれるサムギョプサルの脇で、アウンサンスーチー女史の凛とした姿が鮮烈な印象を残します。

世界史の瞬間を目撃している一かつて私は、“ミャンマー民主化”の過程を取材しながら、強い興奮を覚えていました。浮足立つあまり、軍政の本当の怖さに気を払わず、クーデターが再発するとは思いませんでした。それでも友人たちは言います。「大丈夫。もう一度、ゼロからやり直すだけです」。何十年にもわたり、民主化を求めて闘い続けてきたミャンマーの市民たち。“我々のリーダー”を支える彼らの力こそ、この国の何よりの強みであると信じています。

###

\* きたる9月23日(10:10-, 再放送は16:10-, 22:10-, 翌24日4:10-)に、NHKワールド(英語放送)でドキュメンタリー番組「ミャンマー 最前線からの報告」を放送いたします。ぜひご高覧ください。

(谷澤壮一郎/インドネシア在住)



8.  
連載コーナー

大雨で夜があげたらアパートの駐車場がプールになっていました。雨季あるあるの光景ですが私にとっては印象深い水の出来事。素敵なオールドマンションでしたが、この後処理が大変で今は取り壊されホテルになっているようです。



タイ・バンコクにて  
二〇一七年

原  
理  
恵

いつかの朝

サンダルで  
通勤した

第十二回  
く懐かしの一枚  
とともに感じる東南アジア

東南アジアへの想いを共に発信していく仲間（国際学部・院同窓生）を募集しています！

東南アジア域内在住同窓生・元留学生・東南アジア域外在住で東南アジアに関わりたい、関わっていききたい同窓生（通称ファンクラブ）の皆様などなど、興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局兼ニュースレター編集係 大畑 (miyukiohata@gmail.com)までご連絡ください。

数多くの同窓生からの声をお待ちしています！

現メンバー（16名）▶大畑美優紀 95・マリー/藤田研▶田邊知成 96・小池研▶ROMANOV(堂眞) 里絵 96・佐々木(史)研▶栗林(泊) 祥子 96・梅木研▶平田勝博 97・友松研▶本間みずほ 97・田巻研▶原理恵 98・藤田研▶谷澤 壮一郎 02・石浜研▶大宮 勇樹 06・マリー研▶知念(高田) 知佳00・田巻研▶諸頭(岩山) 晴奈05・阪本研▶小沼 洋子 97・藤田研▶藤井 満春 00・友松研▶佐々木 哲夫 99・藤田/中村(祐)研▶駒形麻朋美17・田巻研▶柴田(佐々木) 友美子06・重田研 (※数字は入学年度)